

## 第4回

# 特定非営利活動法人メンタルケア協議会定期総会

< 総 会 資 料 >

平成17年6月5日(日曜日)

於：明治大学アカデミーコモン

千代田区神田駿河台1-1

*J A M* 特定非営利活動法人メンタルケア協議会  
Japanese Association of Mental Health Services

事務局 〒151-0053  
東京都渋谷区代々木1丁目55番14号  
セントヒルズ代々木 802号室  
Phone 03-5333-6446 FAX 03-5333-6445

## 総 会 次 第

- 1 . 開会挨拶 理事長 穂積 登
  
- 2 . 出席状況確認（定款 2 6 条）
  
- 3 . 議長選出（定款 2 5 条）
  
- 4 . 議事録署名人（ 2 名）及び書記（ 1 名）選出（定款 2 9 条の 2 ）
  
- 5 . 議 事
  - 議案第 1 号 平成 1 6 年度会務報告並びに事業報告（案）
  
  - 議案第 2 号 平成 1 6 年度収支決算（案）及び監査報告
  
  - 議案第 3 号 平成 1 7 年度事業計画及び予算（案）
  
  - 議案第 4 号 役員改選
  
- 6 . 閉会の挨拶 副理事長 羽藤邦利

## 議案第1号 平成16年度会務報告並びに事業報告(案)

平成16年度 会務報告(平成16年4月1日から平成17年3月31日)

### 1. 会員状況(平成17年3月31日現在)

現在会員数	正会員	106名
	賛助会員(個人)	14名
	賛助会員(団体)	6団体
	(顧問)	3名)
	(監事)	1名)
入会	正会員	7名
	賛助会員(個人)	4名
	賛助会員(団体)	4団体
退会	正会員	2名
	(顧問)	2名)

### 2. 会議

#### 総会

定期総会 平成16年 6月6日 (中央大学駿河台記念館)

#### 理事会

第1回理事会 平成16年 5月15日 (代々木の森診療所会議室)  
第2回理事会 平成16年 8月26日 (代々木の森診療所会議室)  
第3回理事会 平成16年12月19日 (代々木の森診療所会議室)

#### 事務局会議

第1回 平成16年 4月22日 (メンタルケア協議会事務局)  
第2回 平成16年 5月24日 (メンタルケア協議会事務局)  
第3回 平成16年 7月 1日 (メンタルケア協議会事務局)  
第4回 平成16年 8月 7日 (メンタルケア協議会事務局)  
第5回 平成16年 9月16日 (メンタルケア協議会事務局)  
第6回 平成16年10月23日 (メンタルケア協議会事務局)  
第7回 平成16年11月16日 (メンタルケア協議会事務局)  
第8回 平成17年 1月31日 (メンタルケア協議会事務局)  
第9回 平成17年 3月 7日 (メンタルケア協議会事務局)  
第10回 平成17年 3月28日 (メンタルケア協議会事務局)

以上 計8回開催

## 平成16年度事業報告案(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

### 1. 事業の成果

#### 東京都精神科救急医療情報センター受託事業

平成14年7月より受託している東京都救急医療情報センター事業を本年度も引き続き行った。当協議会内に設けた救急医療事業部が日常の運営を行うようにした。

平日は17時～翌朝9時、土日休日は9時～翌朝9時、非常勤相談員を2～3名配置した。相談員の研修については、全員参加の研修会を3回(延べ11日)行った。その他、情報センター運営委員会を3回開催し、メンタルケア協議会担当者、非常勤相談員代表委員、委託元の東京都職員で、ケースの検討、研修内容や就業規則について検討した。

1年間の事業実績の概要は別表に示す。救急のケースひとつひとつに対応の難しさがあがり、電話での対応の限界もある中で、1年間大きな事故無く業務を遂行出来た。

さらに、今年度は、都民からの精神科救急医療ニーズにいっそう適切に対応するように、次のような業務の改良や工夫を行った。

1. 恒常的に業務の遂行状況を点検する体制を強化した。
2. 改良点や追加が行われ複雑になっていた業務マニュアルを総点検して、マニュアルを整備しなおした。
3. 業務マニュアルの整備をする中で、これまで「トリアージ業務」とされていた情報センターの業務を、「救急ケースマネジメント」として捉え直すことが出来た。
4. 整備した業務マニュアルと業務の遂行に必要な資料を冊子としてまとめ「東京都夜間休日精神科救急医療事業における救急ケースマネジメント」として刊行した。
5. 相談員の研修内容に改善を加え、業務遂行状況の恒常的な点検と併せて、相談員の技量のいっそうの向上を実現した。

なお、夜間休日精神科救急医療事業がいっそう適切に行われることを目的にして、当協議会が事務局となって「東京都精神科救急医療研究懇話会(代表 益子茂)」が2回開催された。この事業の遂行に直接関係している、東精協、東精診、東京都精神保健福祉課、都立病院、及び当協議会が一同に会して、あくまでも非公式な形であるが、情報交換と意見交換が行われた。

#### 東京都こころの夜間電話相談受託事業

平成16年度4月から、「東京都こころの夜間電話相談」の事業を東京都より受託し、業務を行った。それまで東京都中部精神保健福祉総合センターなど3センターと、多摩地区の保健所の輪番で行われてきた夜間電話相談を統合し、新たな電話相談事業として試行的に行われることになったものである。

この事業を遂行するために相談事業部を設けて日常的な運営を行った。

業務の概要と平成16年度の実績概要は別表に示す通りである。都民にとって、役立つ電話相談とするために、次のような工夫と改善を行いながら業務を行った。

## 1. 相談員の研修

相談員全員の義務研修を2回行った。事例検討を中心に行い、相談員の対応の統一や、技量の向上を図った。

## 2. 相談員の研究会（自主参加）

岡野憲一郎先生をスーパーバイザーとして月2回の研究会を重ね、よくあるケースの対応Q & Aの作成や、相談員の技量の向上に努めた。

なお、東京都主催の「こころの夜間電話相談関係者連絡会」が3回開催され、東京都精神保健医療福祉課、東京都中部精神保健福祉総合センターなど3センター、当協議会との間で、事業の在り方や改善について協議を行っている。

### 平成16年度厚生労働省未来指向研究プロジェクト補助研究事業

平成15年度に行った「精神医学的、法的、介護技術的専門家連携コンサルテーションセンターMELETEC」を引き続き行った。平成16年度は事業内容を拡大して行った。事業の概要と実績概要は別表に示す通りである。

### セミナー、研修事業の開催

総会と同時開催の大規模なシンポジウムと、ミニシンポジウムを1回開催した。

前者は「精神障害者支援と介護保険」をテーマに、精神障害者支援に介護保険が適用されることの是非や可能性について議論した。会場定員を大きく上回る520名の参加者があり、熱気あふれるシンポジウムとなった。当日の討議内容に若干の資料を追加したシンポジウムの報告書を作成している。

ミニシンポジウム「在宅介護のケアマネジメントで困っていることを精神科医・弁護士と話してみよう」は、平成16年度厚生労働省未来指向研究プロジェクト補助研究事業の一環として行った。渋谷区周辺地域のケアマネジャーを中心に、80名以上の参加があった。

### インターネット・ウェブサイト、会誌「JAM通信」などによる広報活動

インターネット・ウェブサイトが今年度5月に完成し、恒常的に小さな改訂を行っている。シンポジウム開催の宣伝や、非常勤相談員の募集なども、インターネットで行うことができるようになった。精神科保健医療福祉に関する資料のページも少しずつ作成している。

正会員及び賛助会員に送っている「JAM通信」は、2回発行し、それぞれ事業の進捗状況の報告等を行った。

## 2. 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係わる事業

事業名	事業内容	事業日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
東京都委託事業	東京都精神科救急医療情報センター	通年(毎日)	東京都精神科救急医療情報センター	65名	一般都民	
	東京都こころの夜間電話相談	通年(月～金、祝日を除く)	東京都精神科救急医療情報センター	29名	一般都民	
セミナー研修会の開催	シンポジウム「地域の精神障害者支援と介護保険制度」	平成16年6月6日	中央大学駿河台記念館	25名	精神保健医療福祉の関係者 約520名	
	ミニシンポジウム「在宅介護のケアマネジメントで困っていることを精神科医・弁護士と話してみよう」	平成16年11月17日	ホテルサンルート東京	9名	東京23区西部地区に勤務するケアマネジャー等85名	
	「静岡県西部地区A C T研究会講演会・シンポジウム」共催	平成16年10月3日	浜松アクトシティ・コンgresセンター	5名	精神保健医療福祉の関係者及び一般市民 約100名	
情報提供	「JAM通信」の発行	平成16年8月20日 12月11日	事務局	3名	正会員及び賛助会員	
	インターネット・ウェブサイトによる情報提供	平成16年4月1日～平成17年3月31日	事務局	4名	不特定の市民	
厚生労働省補助研究事業	精神医学的、法的、介護技術的専門家連携コンサルテーションセンター(MELETEC)	平成16年6月1日～平成17年3月31日	MELETECCC 研究班	42名	東京23区西部に勤務するケアマネジャー等	

### (2) 収益事業

収益事業は行わなかった。

# 東京都精神科救急医療情報センター事業実施報告

## 1. 実施期間

平成16年4月1日～平成17年3月31日（事業開始は平成14年7月31日）  
 夜間（17時～翌9時）365日（一般356日、5月連休3日、年末年始6日）  
 休日昼間（9時～17時）122日（土日祝113日、5月連休3日、年末年始6日）

## 2. トリアージ実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
電話相談	792	1021	864	965	806	968	
初期救急	8	11	4	7	6	4	
二次救急	26	31	28	23	28	26	
身体合併	3	2	3	1	5	4	
合計	829	1067	899	996	845	1002	
平均件/日	27.63	34.42	29.97	32.13	27.26	33.40	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談	971	877	938	976	771	936	10885
初期救急	8	2	9	6	5	6	76
二次救急	31	28	28	19	39	29	336
身体合併	2	2	1	0	1	1	25
合計	1012	909	976	1001	816	972	11324
平均件/日	32.65	30.30	31.52	32.29	29.14	31.35	31.06

## 3. 相談員の数

従事者 57名（平成17年3月31日現在）  
 新規採用者 11名  
 年度内退職者 5名

## 4. 研修会

情報センター相談員全体研修会 平成16年7月10、11日  
 情報センター相談員全体研修会 " 11月27、28日  
 相談員契約更改及び全体研修会 平成17年3月12、13日

## 5. 東京都精神科救急医療情報センター運営委員会

第1回 平成16年6月14日  
 第2回 " 10月18日  
 第3回 平成17年2月7日

6. 東京都精神科救急医療研究懇話

第1回 平成16年 5月17日

第2回 " 11月29日

# 東京都こころの夜間電話相談事業実施報告

## 1. 実施期間

平成16年4月1日～平成17年3月31日

月曜日～金曜日(243日) 17～23時(電話受付22時半まで)

## 2. 相談実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
総数 (延件数)	593	558	623	636	621	529		
新規 (実人数)	323	223	209	209	205	149		
傾聴助言 (延件数)	439	430	509	538	525	448		
機関紹介 (延件数)	76	60	78	54	48	42		
その他 (延件数)	69	45	40	44	49	39		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
総数 (延件数)	489	531	522	514	497	630	6743	
新規 (実人数)	171	149	150	160	156	158	2104	
傾聴助言 (延件数)	398	442	434	417	416	517	5513	
機関紹介 (延件数)	41	40	42	51	40	49	621	
その他 (延件数)	47	50	41	46	42	64	576	

## 3. 相談員の数

従事者 22名(平成16年3月31日現在)

新規採用者 26名(うち3名は情報センターから移籍)

年度内退職者 4名

## 4. 研修会

こころの電話相談相談員事業説明会 平成15年3月29日

こころの電話相談相談員全体研修会 平成16年8月21日

相談員契約更改及び全体研修会 平成17年3月6日

岡野教室(自主研修 全8回) 平成16年11月～平成17年2月

## 5. 東京都こころの夜間電話相談関係者連絡会(東京都主催)

第1回 平成16年6月10日

第2回 " 8月5日

第3回 平成17年3月24日

# 平成16年度収支決算(案) 及び監査報告

## 収 支 計 算 書

2004年 4月 1日から2005年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
<b>【経常収入の部】</b>				
入 会 金 収 入	[ 240,000]	[ 90,000]	[ 150,000]	
正 会 員 収 入	200,000	70,000	130,000	
賛 助 会 員 収 入	40,000	20,000	20,000	
会 費 収 入	[ 2,300,000]	[ 1,715,000]	[ 585,000]	
正 会 員 会 費 収 入	1,210,000	1,050,000	160,000	
賛 助 会 員 会 費 収 入	90,000	65,000	25,000	
団 体 賛 助 会 員 会 費 収 入	1,000,000	600,000	400,000	
事 業 収 入	[ 58,799,000]	[ 56,834,686]	[ 1,964,314]	
都 救 急 委 託 事 業 収 入	( 44,050,000)	( 44,118,586)	(△ 68,586)	
委 託 料 収 入	44,000,000	44,030,586	△ 30,586	
雑 収 入	50,000	88,000	△ 38,000	
都 夜 間 電 話 相 談 事 業 収 入	( 9,899,000)	( 9,995,100)	(△ 96,100)	
委 託 料 収 入	9,879,000	9,879,000	0	
講 習 会 受 講 料 収 入	0	100,000	△ 100,000	
雑 収 入	20,000	16,100	3,900	
講 演 会 事 業 収 入 : シンポジウム	( 4,230,000)	( 2,721,000)	( 1,509,000)	
参 加 費	1,000,000	1,204,500	△ 204,500	
懇 親 会 参 加 費	200,000	126,000	74,000	
書 籍 委 託 販 売 費	30,000	140,500	△ 110,500	
寄 付 金	3,000,000	1,250,000	1,750,000	
講 演 会 事 業 収 入 : ミニシンポジウム	( 620,000)	( 0)	( 620,000)	
参 加 費	450,000	0	450,000	
懇 親 会 参 加 費	150,000	0	150,000	
書 籍 委 託 販 売 費	20,000	0	20,000	
補 助 金 等 収 入	[ 10,000,000]	[ 10,000,000]	[ 0]	
国 庫 補 助 金 収 入	10,000,000	10,000,000	0	
寄 付 金 収 入	[ 4,500,000]	[ 1,528,187]	[ 2,971,813]	
寄 付 金 収 入	4,500,000	1,528,187	2,971,813	
雑 収 入	[ 11,000]	[ 7,041]	[ 3,959]	
受 取 利 息	100	41	59	
雑 収 入	10,900	7,000	3,900	
経常収入合計	75,850,000	70,174,914	5,675,086	
<b>【経常支出の部】</b>				
事 業 費	[ 72,489,000]	[ 66,484,106]	[ 6,004,894]	
講 演 会 事 業 : シンポジウム	( 5,024,000)	( 3,498,528)	( 1,525,472)	
臨 時 雇 用 賃 金	250,000	66,000	184,000	
会 議 費	100,000	102,223	△ 2,223	
旅 費 交 通 費	500,000	232,230	267,770	
通 信 運 搬 費	700,000	500,980	199,020	
消 耗 品 費	100,000	49,003	50,997	
印 刷 製 本 費	1,500,000	1,174,480	325,520	
諸 謝 金	500,000	266,664	233,336	
租 税 公 課	30,000	33,000	△ 3,000	
委 託 費 料	200,000	0	200,000	
支 払 手 数 料	10,000	1,140	8,860	
講 演 会 場 費	500,000	366,450	133,550	
懇 親 会 費	600,000	575,750	24,250	
著 書 仕 入 金	24,000	125,664	△ 101,664	
雑 費	10,000	4,944	5,056	
浜 松 A C T の 会 講 演 会 共 催	( 0)	( 126,610)	(△ 126,610)	
会 議 費	0	20,900	△ 20,900	
旅 費 交 通 費	0	67,880	△ 67,880	
通 信 運 搬 費	0	37,830	△ 37,830	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
講演会事業：ミニシンポジウム	( 1,316,000)	( 0)	( 1,316,000)	
臨時雇用賃金	40,000	0	40,000	
会議費	50,000	0	50,000	
旅費交通費	50,000	0	50,000	
通信運搬費	250,000	0	250,000	
消耗品費	7,000	0	7,000	
印刷製本費	250,000	0	250,000	
諸謝金	200,000	0	200,000	
租税公課	10,000	0	10,000	
委託手数料	40,000	0	40,000	
講演会場費	2,000	0	2,000	
懇親会費	200,000	0	200,000	
著書仕入れ金	200,000	0	200,000	
雑費	16,000	0	16,000	
開催済シンポジウム報告書作成	( 1,500,000)	( 76,060)	( 1,423,940)	
臨時雇用賃金	20,000	0	20,000	
会議費	20,000	0	20,000	
旅費交通費	50,000	44,140	5,860	
通信運搬費	400,000	0	400,000	
消耗品費	5,000	0	5,000	
印刷製本費	950,000	0	950,000	
諸謝金	20,000	0	20,000	
委託手数料	31,500	31,500	0	
支払手数料	1,000	420	580	
雑費	2,500	0	2,500	
広報事業：インターネットによる情報提供	( 500,000)	( 227,135)	( 272,865)	
臨時雇用賃金	300,000	127,500	172,500	
会議費	20,000	0	20,000	
旅費交通費	25,000	5,040	19,960	
通信運搬費	70,000	93,020	△ 23,020	
消耗品費	8,000	0	8,000	
印刷製本費	5,000	0	5,000	
諸謝金	10,000	0	10,000	
委託費	50,000	0	50,000	
書籍費	10,000	0	10,000	
支払手数料	1,000	1,575	△ 575	
雑費	1,000	0	1,000	
広報事業：JAM通信発行	( 200,000)	( 36,640)	( 163,360)	
臨時雇用賃金	18,000	0	18,000	
会議費	10,000	0	10,000	
旅費交通費	10,000	0	10,000	
通信運搬費	30,000	32,860	△ 2,860	
消耗品費	5,000	3,780	1,220	
印刷製本費	40,000	0	40,000	
諸謝金	80,000	0	80,000	
書籍費	5,000	0	5,000	
支払手数料	1,000	0	1,000	
雑費	1,000	0	1,000	
都救急委託事業	( 44,050,000)	( 42,571,436)	( 1,478,564)	
臨時雇用賃金	36,500,000	33,375,133	3,124,867	
法定福利費	600,000	666,263	△ 66,263	
福利厚生費	200,000	199,322	678	
会議費	350,000	331,685	18,315	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
旅 費 交 通 費	2,200,000	2,215,770	△ 15,770	
通 信 運 搬 費	400,000	388,923	11,077	
研 修 費	500,000	367,200	132,800	
什 器 備 品 購 入 費	300,000	233,812	66,188	
消 耗 品 費	300,000	368,653	△ 68,653	
印 刷 製 本 費	200,000	1,896,932	△ 1,696,932	
諸 謝 金	200,000	205,548	△ 5,548	
租 稅 公 課 費	1,047,619	1,048,000	△ 381	
事 務 籍 費	700,000	978,800	△ 278,800	
書 籍 手 數 料 費	100,000	35,365	64,635	
支 払 手 數 料 費	350,000	260,030	89,970	
雜 費	102,381	0	102,381	
都 電 話 相 談 事 業 (	9,899,000)	9,933,798)	(△ 34,798)	
臨 時 雇 用 賃 金	8,000,000	7,928,531	71,469	
法 定 福 利 生 費	50,000	147,952	△ 97,952	
福 厚 議 費	100,000	8,182	91,818	
会 議 費	100,000	54,777	45,223	
旅 費 交 通 搬 費	600,000	720,445	△ 120,445	
通 信 運 搬 費	160,000	59,569	100,431	
研 修 費	160,000	151,107	8,893	
消 耗 品 費	50,000	128,486	△ 78,486	
印 刷 製 本 費	50,000	52,603	△ 2,603	
諸 謝 金	100,000	94,438	5,562	
租 稅 公 課 費	235,214	238,000	△ 2,786	
事 務 籍 費	25,000	227,550	△ 202,550	
書 籍 手 數 料 費	50,000	27,343	22,657	
支 払 手 數 料 費	200,000	94,815	105,185	
雜 費	18,786	0	18,786	
M E L E T E C (	10,000,000)	10,013,899)	(△ 13,899)	
賃 金	3,700,000	3,250,751	449,249	
諸 謝 金	2,975,000	2,802,414	172,586	
旅 費 交 通 搬 費	995,000	1,052,320	△ 57,320	
印 刷 製 本 費	530,000	1,039,293	△ 509,293	
通 信 運 搬 費	191,000	534,940	△ 343,940	
使 用 料 費	330,000	361,993	△ 31,993	
会 議 費	1,105,000	762,406	342,594	
雜 費	50,000	69,540	△ 19,540	
消 耗 品 費	124,000	140,242	△ 16,242	
管 理 費 [	5,061,000]	4,958,870]	[ 102,130]	
給 料 手 當 金	2,740,000	2,530,000	210,000	
臨 時 雇 賃 金	100,000	0	100,000	
法 定 福 利 生 費	60,000	355,377	△ 295,377	
福 厚 議 費	80,000	39,466	40,534	
会 議 費	( 230,000)	( 71,927)	( 158,073)	
理 事 會 費	80,000	37,901	42,099	
事 務 局 他 會 議 會 費	100,000	34,026	65,974	
そ の 他 の 會 議 會 費	50,000	0	50,000	
旅 費 交 通 搬 費	170,000	169,500	500	
通 信 運 搬 費	170,000	131,716	38,284	
研 修 費	80,000	6,000	74,000	
消 耗 品 費	50,000	37,637	12,363	
消 耗 品 費	20,000	23,017	△ 3,017	
修 繕 費	10,000	36,674	△ 26,674	
印 刷 製 本 費	300,000	286,792	13,208	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
光 熱 水 料 費	90,000	86,520	3,480	
賃 借 料 費	759,780	1,103,895	△ 344,115	
火 災 保 險 料 費	0	13,000	△ 13,000	
租 税 公 課 費	0	7,500	△ 7,500	
事 務 用 品 費	( 160,000)	( 9,802)	( 150,198)	
機 器 維 持 費	100,000	7,603	92,397	
書 籍 費	10,000	0	10,000	
支 払 手 数 料 費	50,000	2,199	47,801	
雑 費	20,000	14,695	5,305	
未 回 収 債 権 処 理 費	( 21,220)	( 35,352)	(△ 14,132)	
雑 費	0	15,000	△ 15,000	
	21,220	20,352	868	
經常支出合計	77,550,000	71,442,976	6,107,024	
經常収支差額	△ 1,700,000	△ 1,268,062	△ 431,938	
【その他資金収入の部】				
その他資金収入合計	0	0	0	
【その他資金支出の部】				
敷 金 ・ 保 証 金 支 出	[ 0]	[ 360,000]	[△ 360,000]	
敷 金 支 出	0	360,000	△ 360,000	
その他資金支出合計	0	360,000	△ 360,000	
当期収支差額	△ 1,700,000	△ 1,628,062	△ 71,938	
前期繰越収支差額	1,811,063	1,811,063	0	
次期繰越収支差額	111,063	183,001	△ 71,938	

貸借対照表  
2005年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額	金 額
<b>【資産の部】</b>		
流動資産		
現 金	10,196,051	
未 収	120,000	
前 払	102,430	
未 収	4,509,795	
流動資産合計		14,928,276
固定資産		
その他の固定資産		
什 器	557,497	
敷 金	360,000	
その他の固定資産合計	917,497	
固定資産合計		917,497
資産合計		15,845,773
<b>【負債の部】</b>		
流動負債		
未 払	14,745,275	
流動負債合計		14,745,275
負債合計		14,745,275
<b>【正味財産の部】</b>		
正味財産		1,100,498
(うち当期正味財産減少額)		( 1,486,375)
負債及び正味財産合計		15,845,773

正味財産増減計算書

2004年 4月 1日から2005年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額		
【増加の部】			
資産増加額			
敷金・保証金増加額	360,000	360,000	
負債減少額			
増加額合計			360,000
【減少の部】			
資産減少額			
当期収支差額	1,628,062		
什器備品減価償却額	218,313	1,846,375	
負債増加額			
減少額合計			1,846,375
当期正味財産減少額			1,486,375
前期繰越正味財産額			2,586,873
期末正味財産合計額			1,100,498

## 計算書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

固定資産の減価償却について

固定資産の減価償却は定額法によっている。

資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、未収会費、前払金、未収金、未払金及び預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載する通りである。

### 2. 次期繰越収支差額の内容は、次の通りである。

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	5,301,245	10,196,051
未収会費	160,000	120,000
前払金	402,085	102,430
未収金	4,466,595	4,509,795
合計	10,329,925	14,928,276
未払金	8,465,993	14,745,275
預り金	52,869	0
合計	8,518,862	14,745,275
次期繰越収支差額	1,811,063	183,001

### 3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品			
ゼロックス Able3180	709,506	415,060	294,446
ノートパソコン PCG-V505	236,355	106,360	129,995
プロジェクターELP-35	207,900	74,844	133,056
合計	1,153,761	596,264	557,497

財産目録  
2005年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目				金 額		
<b>【資産の部】</b>						
流動資産						
現 金	預 金			10,196,051		
現金 現金手許有高				479,346		
普 通	預 金			9,686,705		
UFJ銀行				9,371,614		
三井住友銀行				4,702		
みずほ銀行				310,389		
振 替	預 金			30,000		
郵便局				30,000		
未 収	会 費			120,000		
前 払	金			102,430		
未 収	金			4,509,795		
流動資産合計					14,928,276	
固定資産						
その他の固定資産						
什 器	備 品			557,497		
敷	金			360,000		
その他の固定資産合計				917,497		
固定資産合計					917,497	
資産合計						15,845,773
<b>【負債の部】</b>						
流動負債						
未 払	金			14,745,275		
流動負債合計					14,745,275	
負債合計						14,745,275
正味財産						1,100,498

## 監査報告書

特定非営利活動法人 メンタルケア協議会  
理事長 穂積 登 殿

平成 16 年度（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）における会計および会計以外の業務を監査した結果、適正に処理されていることを確認し報告する。

平成 17 年 5 月 2 日

特定非営利活動法人 メンタルケア協議会

監 事

岡中雅明



## 議案第 3 号 平成 17 年度事業計画及び予算（案）

平成 17 年度事業計画書案（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

### 1. 事業活動実施の基本方針

今、精神保健医療福祉のシステムに関して大きな改革が進行中である。平成 16 年 9 月に厚生労働省の精神保健福祉対策本部より精神保健医療福祉の改革ビジョンが出され、平成 16 年 10 月 12 日には、厚生労働省障害保健福祉部より「今後の障害保健福祉施策について（改革のグランドデザイン案）」が出された。これらで示された基本的な方向を国の施策に具体化する最初の一步として「障害者自立支援法」及び関連諸法規改正が平成 17 年 2 月に国会に上程された。自立支援型システムへの転換として表現されている、現在進行中の改革の流れに当協議会としても、積極的に参加し、僅かでも貢献して行きたい。

当協議会の今年度の活動の基本目標は二つである。一つは交流促進である。精神科の保健、医療、福祉に関わっている方々が、経験や意見を交換し、改革の方向を議論するための、場や媒体を設けて、交流を促進して行きたい。もう一つは、精神障害者の自立を支援するために必要で、しかし、既成の医療機関や社会復帰施設では行い難く特定非営利活動法人なら担えるものを担って行くことである。この基本目標のもとに、平成 17 年度には以下の活動を行う。

#### セミナー、研修、講演会事業の開催

「障害者自立支援法」及び関連諸法規改正を受けて、精神保健医療福祉が今後進むべき方向について、より具体的に討議する場を設ける。総会開催時に第 9 回メンタルケア協議会シンポジウム『精神保健医療福祉自立支援型システムへの転換～政策はどう変わるか・現場をどう変えるか～』を開催する。また自立支援型システムへの転換に関連して、地域連携を推進するために、情報共有のあり方など具体的な基盤整備に関するミニシンポジウムを開催する。

#### インターネット・ウェブサイト、会誌「JAM通信」

メンタルケア協議会のインターネット・ウェブサイトをいっそう充実させ、精神保健医療福祉の関係者に役立つ媒体にして行きたい。

会誌「JAM通信」を、会員同士の交流や相互の啓発活動のための媒体として充実させたい。定期的に、回数も多く刊行して行きたい。

#### 東京都よりの受託業務

##### - 1 東京都精神科救急医療情報センター

平成 14 年 7 月より委託されている「東京都精神科救急医療情報センター」の業務を引き続き遂行して行く。東京都の夜間休日の精神科救急医療の指令塔として、いっそう適切に役割が担えるように、管理運営のいっそうの強化、より質の高い研修、マニュアルのいっそうの整備などを図る。

精神科救急医療情報センターの業務に関連して、同センターでの精神科救急ケースマネジメントの経験を、様々な相談の場面でも役立ててもらうために「精神科救急ケースマネ

ジメント」の普及を図りたい。

- 2 東京都こころの夜間電話相談事業

平成 16 年 4 月より受託している「東京都こころの夜間電話相談」を本年度も引き続き遂行して行く。夜間休日に心の支えを必要とするひとたちを電話相談でもって支えるこの事業を、より多くの都民の方に利用してもらい、いっそう役に立つ相談を行えるように、工夫改善を積み重ねて行く。

厚生労働省未来志向型研究プロジェクト

居宅介護支援相談員や精神障害者ケアマネジャーが対応に困っている在宅の高齢者・障害者に対する精神科医、弁護士、介護専門職などによる専門家連携によるコンサルテーション事業を昨年度に引き続き行って行く。

今年度は、コンサルテーションする側が、より積極的に関わって行く形のコンサルテーションも行うことで、より有効なコンサルテーションシステムの実現に努める。さらに、コンサルテーションによる関わりを通して、地域連携を促進する役割を担いたい。今年度は対象地域を東京都の西部地区（城西地区）とする。この事業を通して対象地域での地域連携の基盤整備にも貢献したい。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

事業名	事業内容	事業予定日 時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額
セミナー、研修会、講演会の開催	シンポジウム「精神保健医療福祉自立支援型システムへの転換～政策はどう変わるか・現場をどう変えるか～」	平成 17 年 6 月 5 日	明治大学アカデミーホール	25 名	精神医療保健福祉の関係者 1000 名	
	ミニシンポジウム「地域連携の基盤作りを考える（仮題）」	平成 17 年 9 月頃	中央大学駿河台記念館	10 名	精神医療保健福祉の関係者 200 名	
	第 6 回シンポジウム報告書作成	平成 17 年 7 月頃	事務局	3 名	会員及び一般希望者	

情報提供	「JAM通信」の発行	年 5 回程度	事務局	4 名	正会員及びその他の会員	
	インターネット・ウェブサイトによる情報提供	常時	事務局	4 名	一般市民	
東京都委託事業	東京都精神科救急医療情報センター	通年（毎日）	東京都保健医療情報センター	70 名	一般都民	
	東京夜間こころの電話相談（試行）	通年（月～金、祝日を除く）	東京都保健医療情報センター	33 名	一般都民	
厚生労働省補助研究事業	精神医学的、法的、介護技術的専門家連携コンサルテーションセンター（MELETEC）	平成 17 年 6 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日	MELETECCC 研究班	40 名	東京 2 3 区西部の高齢者介護及び精神保健医療福祉施設関係者	

( 2 ) 収益事業

書籍の出版

平成 16 年度の刊行した「東京都夜間休日精神科救急医療事業における救急ケースマネジメント」を外販する。

# 収 支 予 算 書

2005年 4月 1日から2006年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
<b>【経常収入の部】</b>				
入 会 金 収 入	[ 300,000]	[ 240,000]	[ 60,000]	
正 会 員 収 入	250,000	200,000	50,000	
賛 助 会 員 収 入	50,000	40,000	10,000	
会 費 収 入	[ 2,590,000]	[ 2,300,000]	[ 290,000]	
正 会 員 会 費 収 入	1,280,000	1,210,000	70,000	
賛 助 会 員 会 費 収 入	110,000	90,000	20,000	
団 体 賛 助 会 員 会 費 収 入	1,200,000	1,000,000	200,000	
事 業 収 入	[ 59,140,000]	[ 58,799,000]	[ 341,000]	
都 救 急 委 託 事 業 収 入	( 44,050,000)	( 44,050,000)	( 0)	
委 託 料 収 入	44,000,000	44,000,000	0	
雑 収 入	50,000	50,000	0	
都 夜 間 電 話 相 談 事 業 収 入	( 10,090,000)	( 9,899,000)	( 191,000)	
委 託 料 収 入	9,879,000	9,879,000	0	
講 習 会 受 講 料 収 入	170,000	0	170,000	
雑 収 入	41,000	20,000	21,000	
講 演 会 事 業 収 入 : シ ン ポ ジ ウ ム	( 5,000,000)	( 4,230,000)	( 770,000)	
参 加 費	1,600,000	1,000,000	600,000	
懇 親 会 参 加 費	200,000	200,000	0	
書 籍 委 託 販 売 費	200,000	30,000	170,000	
寄 付 金	3,000,000	3,000,000	0	
講 演 会 事 業 収 入 : ミ ニ シ ン ポ ジ ウ ム	( 0)	( 620,000)	(△) 620,000	
参 加 費	0	450,000	△ 450,000	
懇 親 会 参 加 費	0	150,000	△ 150,000	
書 籍 委 託 販 売 費	0	20,000	△ 20,000	
補 助 金 等 収 入	[ 10,000,000]	[ 10,000,000]	[ 0]	
国 庫 補 助 金 収 入	10,000,000	10,000,000	0	
寄 付 金 収 入	[ 4,500,000]	[ 4,500,000]	[ 0]	
寄 付 金 収 入	4,500,000	4,500,000	0	
雑 収 入	[ 20,000]	[ 11,000]	[ 9,000]	
受 取 利 息 入	100	100	0	
雑 収 入	19,900	10,900	9,000	
経常収入合計	76,550,000	75,850,000	700,000	
<b>【経常支出の部】</b>				
事 業 費	[ 71,940,000]	[ 72,489,000]	[△] 549,000	
講 演 会 事 業 : シ ン ポ ジ ウ ム	( 6,000,000)	( 5,024,000)	( ) 976,000	
臨 時 雇 用 賃 金	200,000	250,000	△ 50,000	
会 議 費	150,000	100,000	50,000	
旅 費	500,000	500,000	0	
通 信 運 搬 費	700,000	700,000	0	
消 耗 品 費	100,000	100,000	0	
印 刷 製 本 費	1,500,000	1,500,000	0	
諸 謝 金	400,000	500,000	△ 100,000	
租 税 公 課	45,000	30,000	15,000	
委 託 費	0	200,000	△ 200,000	
支 払 手 数 料	5,000	10,000	△ 5,000	
講 演 会 場 費	1,500,000	500,000	1,000,000	
懇 親 会 費	700,000	600,000	100,000	
著 書 仕 入 金	190,000	24,000	166,000	
雑 費	10,000	10,000	0	
講 演 会 事 業 : ミ ニ シ ン ポ ジ ウ ム	( 0)	( 1,316,000)	(△) 1,316,000	
臨 時 雇 用 賃 金	0	40,000	△ 40,000	
会 議 費	0	50,000	△ 50,000	
旅 費	0	50,000	△ 50,000	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
通 信 運 搬 費	0	250,000	△ 250,000	
消 耗 品 費	0	7,000	△ 7,000	
印 刷 製 本 費	0	250,000	△ 250,000	
諸 謝 金	0	200,000	△ 200,000	
租 税 公 課	0	10,000	△ 10,000	
委 託 費	0	40,000	△ 40,000	
支 払 手 数 料	0	2,000	△ 2,000	
講 演 会 場 費	0	200,000	△ 200,000	
懇 親 会 費	0	200,000	△ 200,000	
著 書 仕 入 金	0	16,000	△ 16,000	
雑 費	0	1,000	△ 1,000	
開催 済 シンポジウム 報告書 作成 (	1,300,000)	1,500,000)	(△ 200,000)	
臨 時 雇 用 賃 金	10,000	20,000	△ 10,000	
会 議 費	20,000	20,000	0	
旅 費 交 通 費	10,000	50,000	△ 40,000	
通 信 運 搬 費	400,000	400,000	0	
消 耗 品 費	5,000	5,000	0	
印 刷 製 本 費	800,000	950,000	△ 150,000	
諸 謝 金	20,000	20,000	0	
委 託 費	31,500	31,500	0	
支 払 手 数 料	1,000	1,000	0	
雑 費	2,500	2,500	0	
広報事業：インターネットによる情報提供 (	400,000)	500,000)	(△ 100,000)	
臨 時 雇 用 賃 金	200,000	300,000	△ 100,000	
会 議 費	10,000	20,000	△ 10,000	
旅 費 交 通 費	20,000	25,000	△ 5,000	
通 信 運 搬 費	120,000	70,000	50,000	
消 耗 品 費	8,000	8,000	0	
印 刷 製 本 費	3,000	5,000	△ 2,000	
諸 謝 金	10,000	10,000	0	
委 託 費	20,000	50,000	△ 30,000	
書 籍 費	5,000	10,000	△ 5,000	
支 払 手 数 料	3,000	1,000	2,000	
雑 費	1,000	1,000	0	
広報事業：J A M 通信 発行 (	100,000)	200,000)	(△ 100,000)	
臨 時 雇 用 賃 金	10,000	18,000	△ 8,000	
会 議 費	5,000	10,000	△ 5,000	
旅 費 交 通 費	5,000	10,000	△ 5,000	
通 信 運 搬 費	50,000	30,000	20,000	
消 耗 品 費	5,000	5,000	0	
印 刷 製 本 費	8,000	40,000	△ 32,000	
諸 謝 金	10,000	80,000	△ 70,000	
書 籍 費	5,000	5,000	0	
支 払 手 数 料	1,000	1,000	0	
雑 費	1,000	1,000	0	
都 救 急 委 託 事 業 (	44,050,000)	44,050,000)	(0)	
臨 時 雇 用 賃 金	34,000,000	36,500,000	△ 2,500,000	
法 定 福 利 費	700,000	600,000	100,000	
福 厚 生 費	350,000	200,000	150,000	
会 議 費	350,000	350,000	0	
旅 費 交 通 費	2,300,000	2,200,000	100,000	
通 信 運 搬 費	400,000	400,000	0	
研 修 費	500,000	500,000	0	
什 器 備 品 購 入 費	300,000	300,000	0	

科 目				予 算 額	前年度予算額	増	減	備考
消	耗	品	費	400,000	300,000		100,000	
印	刷	製 本	費	2,000,000	200,000		1,800,000	
諸		謝	金	200,000	200,000		0	
租	税	公	課	1,050,000	1,047,619		2,381	
事		務	費	1,000,000	700,000		300,000	
書		籍	費	100,000	100,000		0	
支	払	手	料	350,000	350,000		0	
雑		数	費	50,000	102,381	△	52,381	
都	電 話	相 談	業	( 10,090,000 )	( 9,899,000 )	(	191,000)	
臨	時 雇	用 賃	金	8,000,000	8,000,000		0	
法	定 利	福 利	費	140,000	50,000		90,000	
福		厚 生	費	40,000	100,000	△	60,000	
会		議 交	費	60,000	100,000	△	40,000	
旅	費 信	通 搬	費	730,000	600,000		130,000	
通		運 修	費	60,000	160,000	△	100,000	
研		品	費	160,000	160,000		0	
消	耗	製 本	費	130,000	50,000		80,000	
印	刷	謝	金	60,000	50,000		10,000	
諸		公	課	100,000	100,000		0	
租	税	務	費	240,000	235,214		4,786	
事		籍	費	230,000	25,000		205,000	
書		手	料	30,000	50,000	△	20,000	
支	払	数	費	100,000	200,000	△	100,000	
雑			費	10,000	18,786	△	8,786	
M	E	L	E	T	E	C	(	0)
賃		謝	金	10,000,000	10,000,000	(		
諸		交	金	3,000,000	3,700,000	△	700,000	
旅	費	製 通	費	2,500,000	2,975,000	△	475,000	
印	刷 信	運 搬	費	1,000,000	995,000		5,000	
通		用 議	費	1,200,000	530,000		670,000	
使			料	700,000	191,000		509,000	
会			費	400,000	330,000		70,000	
雜	役 耗	務 品	費	1,000,000	1,105,000	△	105,000	
消			費	50,000	50,000		0	
管	理		費	150,000	124,000		26,000	
給	料	手	当	[ 4,793,000 ]	[ 5,061,000 ]	[△	268,000]	
臨	時 雇	賃	金	2,600,000	2,740,000	△	140,000	
法	定 利	福 利	費	10,000	100,000	△	90,000	
福		厚 生	費	340,000	60,000		280,000	
会		議	費	170,000	80,000		90,000	
理	事	会	費	( 120,000 )	( 230,000 )	(△	110,000)	
事	務 局 他	会 の 議	費	40,000	80,000	△	40,000	
そ	の 務	の 議	費	40,000	100,000	△	60,000	
旅	費 信	交 通	費	40,000	50,000	△	10,000	
通		運 搬	費	100,000	170,000	△	70,000	
研		修 器	費	120,000	170,000	△	50,000	
消	耗 什 耗	備 品	費	10,000	80,000	△	70,000	
消		品	費	50,000	50,000		0	
修		繕 製	費	10,000	20,000	△	10,000	
印	刷 熱	本 料	費	10,000	10,000		0	
光			費	300,000	300,000		0	
賃		借 務	料	90,000	90,000		0	
事			費	800,000	759,780		40,220	
事	務 用 品		費	( 40,000 )	( 160,000 )	(△	120,000)	
			費	25,000	100,000	△	75,000	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
機 器 維 持 費	5,000	10,000	△ 5,000	
書 籍 費	10,000	50,000	△ 40,000	
支 払 手 数 料 費	20,000	20,000	0	
雑 費	( 3,000)	( 21,220)	(△ 18,220)	
雑 費	3,000	21,220	△ 18,220	
經常支出合計	76,733,000	77,550,000	△ 817,000	
經常収支差額	△ 183,000	△ 1,700,000	1,517,000	
【その他資金収入の部】				
その他資金収入合計	0	0	0	
【その他資金支出の部】				
その他資金支出合計	0	0	0	
当期収支差額	△ 183,000	△ 1,700,000	1,517,000	
前期繰越収支差額	183,001	1,811,063	△ 1,628,062	
次期繰越収支差額	1	111,063	△ 111,062	